



草加市議会議員

せき かずゆき

関 一幸

号外
谷塚版



活動レポート



草加の元気100%!!
子どもたちの未来へ

せき かずゆき
関 一幸

民主党公認候補として、4年前の草加市議会議員選挙に初挑戦し、皆様の熱い支持と温かいご声援を受けて、みごと当選することができました。今日に至る一期目の四年間は不慣れな議会という場に身を投じ、様々な壁にもぶつかりながらそれを乗り越え、切磋琢磨してまいりました。おかげさまで、地域の皆様をはじめ、草加市全域から応援の声をいただけるようになりました。

この度、市議会議員改選を迎え、さらに高く目標を掲げながら、市民の皆様のご期待に応えるべく、決意を新たに活動の場を広げてまいります。

バスだ！谷塚だ！西口だ！

少子高齢社会において、自ら自動車を運転して移動できない人々が増加し、徒歩と公共交通機関で暮らせる生活環境が必要となってきます。その解決策としてまちの形成をシミュレーションする中で、草加市南部の地域では東西方向に走る「路線バス」の重要性が見えてきました。新里や両新田、谷塚上町などの草加市内に住んでいながら、路線バスで駅へ行くことすると「竹ノ塚駅」へ行ってしまう。最寄りの「谷塚駅」へバスで行くことができれば、駅周辺の人の流れも盛んになり、特に谷塚駅周辺で商いを営む方たちにとっても嬉しいことではないでしょうか。ひとつのまちづくりの施策が様々なプラスの波及効果を生むことにも期待できます。

また、町会、自治会等、地域のアイデアを行政が実現させていくという草加市のまちづくり運営方針も定着する中で、安全で安心できる暮らしを支えるための、地域に密着するコミュニティの重要性が高まっています。

仕事と子育てを両立する世代的利便性を向上させる行政サポートが強く求められ、

多様化するライフスタイルとともに、元氣な高齢者の生きがいづくりの受け皿も必要性を増すなか、生活する方たちの選択肢を拡大していくことも行政の大きな役割のひとつです。

さらに、市立病院の新医療センターとリハビリ機能を充実させ、医療の面でも埼玉県でナンバーワンと言われる都市を目指さなければなりません。

私は様々な政治理念を実現させるために、4年間仕事をさせていただきましたが、さらに行動力を増して課題解決に取り組んでいく覚悟です。

関 一幸

- 昭和37年 谷塚町生まれ
 - あずま幼・谷塚小・谷塚中・草加南高卒業
 - 谷塚小・谷塚中 元PTA会長
 - 県立草加南高等学校 同窓会 会長
 - 谷塚南町会 相談役
 - 谷塚西口商店会 役員
 - 草加地区手焼煎餅協同組合 副理事長
 - 埼玉県米菓研究会 副会長
 - 草加せんべい振興協議会 理事
 - 草加市地場産業振興協議会 理事
 - 草加市観光協会 理事 ■ 保護司
- 所属団体
- 草加市消防団第一分団第二部
 - 草加商工会議所青年部
 - 草加青年会議所OB会
- (社) 川口法人会青年部会